

問 災害公営住宅の集会所は

答 今年度中に設置する



議員 菊地 光明 (新 生 会)

問 第2回定例会でも質問したが、田の浜地区の災害公営住宅の集会所について、その後の設置計画はどのように進んでいるのか、詳しく示せ。

佐藤町長 田の浜団地の一室について、集会施設として利用するため、国と目的外使用に係る協議を重ね、8月末に承認が下りた。今後は、利用に向けて、入居者に対し使用方法などの説明を行っていく。

問 今回の素早い対応について感謝する。説明はいつを予定しているのか。

鳥居都市計画課長 入居している皆様に早い時期に説明し、意見を聞きながら今年度中には供用を開始したいと考えている。



集会所が必要な田の浜団地

その他の質問

- ◆ コミュニティバスの在り方は
- ◆ 震災復興の詳細は
- ◆ 台風19号被災事業の発注は
- ◆ コロナ禍の対応策は
- ◆ 次の時代に引き継ぐ町内自然遺産、文化遺産は

答

さらなる
要望活動を図る

問

山田北一C
フル化の要望は

問 山田北インターのフル化については、先日町長は豊間根地区の誘致企業の皆様からの要望を受けたようだが、これで町内全域での命の道や産業の道・広域生活圈としての道という共通認識を確認して、町および議会を含めオール山田町として取り組むことを確認したことは大変重要なことと認識している。それを受けて今後の要望活動の方向性について示せ。

町長 今後の要望活動の方向性については、現在、国への要望強化を図るため、企業誘致を前提とした北インター周辺の土地利活用の検討のほ

か、三陸国道事務所並びに宮古市との意見交換を行いながら、防災の観点からも研究を進めているところである。今後はこれら検討・研究の成果をもとに、フル化の必要性と期待される効果をより具体的に提示し、また、地域住民や企業からの声を国に届け、さらなる要望活動の展開を図っていく。

要望 今後もオール山田で進めてほしい。
甲斐谷副町長 あらゆる材料を使って実現を図っていく。